






10. バッテリパック交換手順

 警告	
<ul style="list-style-type: none">・バッテリー端子には絶対に触らないでください。感電する恐れがあります。・バッテリーコネクタに棒・指などを入れないでください。感電する恐れがあります。	
<ul style="list-style-type: none">・塩分や腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。火災・故障の原因になります。・バッテリーパックは定期的にメンテナンスを実施してください。・寿命になったバッテリーを使用しているとバッテリーの劣化が進み、漏液・感電・火災の恐れがあります。・バッテリーコネクタの端子は絶対に短絡させないでください。・火傷・感電・発煙・発火の恐れがあります。	

 注意	
	<ul style="list-style-type: none">・寿命に至ったバッテリーパックはリサイクルします。・そのまま廃棄せず、お買い上げの販売店・弊社拠点にご連絡ください。

(1) 交換用バッテリーパックについて

UPS ごとにバッテリーパックが異なります。

ご購入いただいた UPS に適合するバッテリーパックをよくご確認のうえ、お買い求めください。

なお、ご購入については弊社製品取扱店へお問い合わせ下さい。

※弊社指定のバッテリーパック以外でバッテリー交換を行った場合、交換による不具合などは弊社では責任を負いかねます。

①UPS710LT 用バッテリーパック

型番
YEPA-O73LTA

②バッテリーパック取扱店一覧

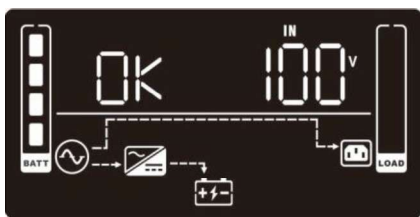
以下の URL の弊社 WEB サイトに製品取扱店一覧が記載されています。

https://www.yutakadenki.jp/contact/ups_handling.html

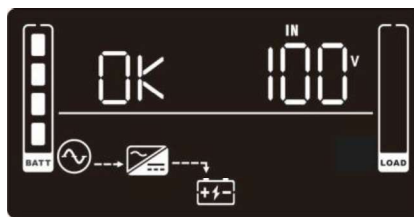
(2) バッテリー交換方法

①LCD 画面にて運転状態を確認してください。

- バッテリー交換可能



AC 入力運転時



待機時

- バッテリー交換不可

バッテリー運転状態 (Battery mode) でバッテリー交換を行うと出力が止まります。

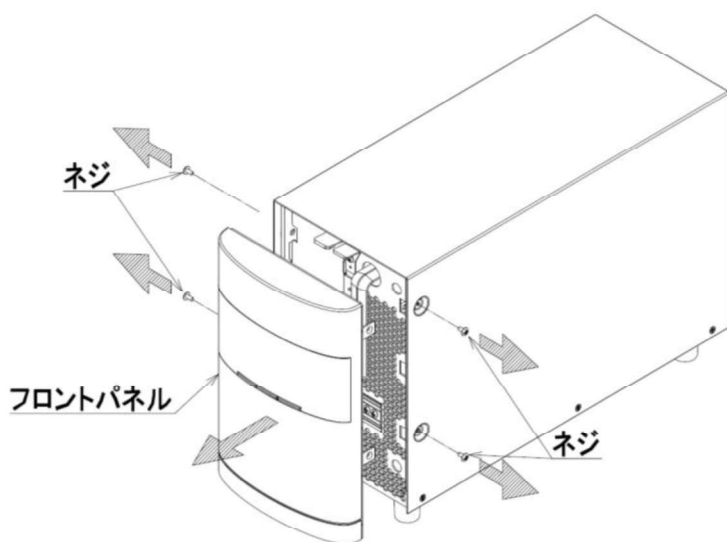


バッテリー運転時

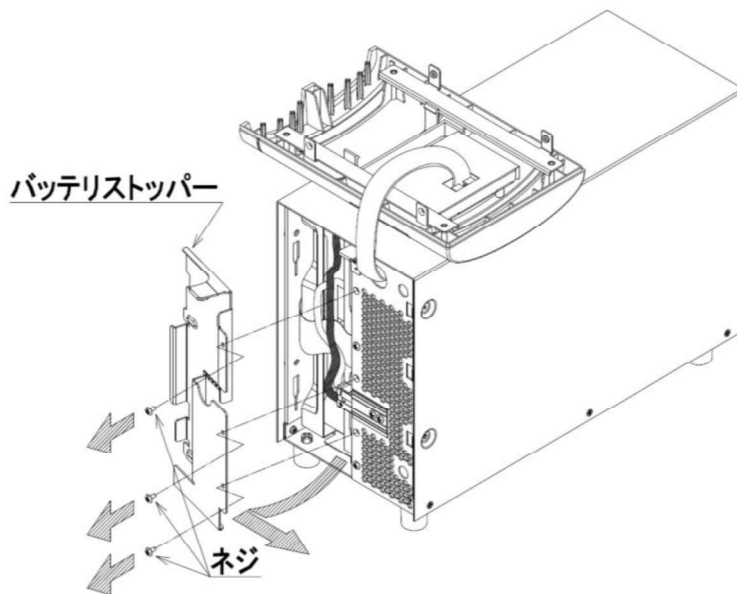
※バッテリーパックの交換前に AC 入力運転状態 (Normal mode、Buck mode、Boost mode) または待機状態に切り替えてください。

②フロントパネルを固定しているネジ(左右4本)を外し、フロントパネルを手前に引いて外します。

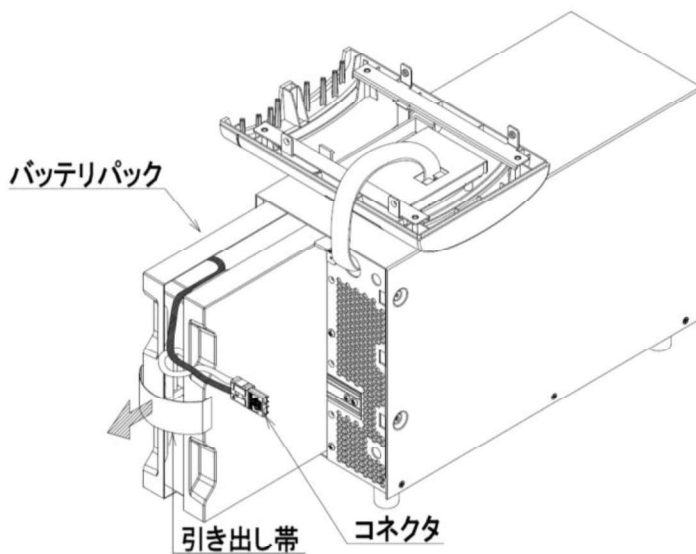
※このとき、フロントパネルと本体はケーブルで接続してありますのでケーブルを傷つけたり引き抜いたりしないように注意してください。
ホットスワップでの交換の際、フロントパネルをぶら下げた状態にするとケーブルが外れ出力停止となることがありますのでご注意ください。



- ③ バッテリストッパーのネジを3本外し、ストッパーの右部分を手前に旋回しながら全体を右へスライドさせ外します。



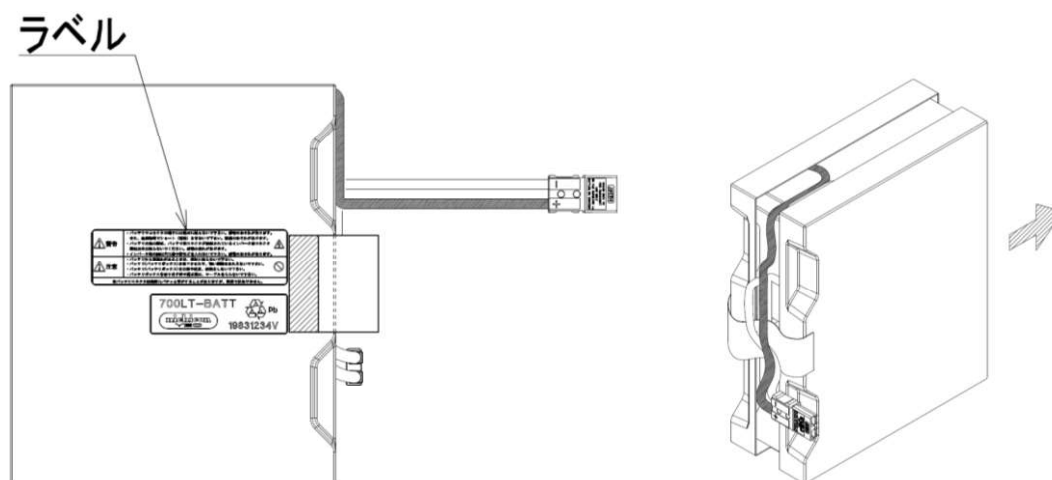
- ④ バッテリパックのコネクタを外し、透明の引き出し帯を引きながら古いバッテリーパックをゆっくりと引き出します。その際に、落下しないよう注意してください。
※コネクタを抜くとブザーが鳴動することがあります、作業を続けてください。
※電線やコネクタを引っ張らないでください。



注意

重量物につき、バッテリーパックの底面を持って移動・設置してください。
落下させるとけがの恐れがあります。

- ⑤新しいバッテリーパックを水平に保ちながら、ゆっくりと奥まで確実に押し込んでください。
※バッテリーパックは左面に貼られたラベルと同じ向きにて使用してください。
(上下を逆にしないで使わないこと／取り付けないこと)



- ⑥バッテリーパックの取り付けが完了したら、手順を逆に④→③→②と行って組み立ててください。

- ⑦交換作業完了後、バッテリーテストを実施してください。

●AC 入力運転時

バッテリーテストは下記いずれかの方法で実施します。

- ・「ON/MUTE」ボタンを3秒以上押す。
- ・FeliSafeVPよりバッテリーテストを実施する。

バッテリーテスト実施後、LCD画面が「OK」になればバッテリー交換完了です。

●待機時

- ・ON/MUTE ボタンを2秒以上押す。

UPS 起動時にバッテリーテストが実施され、LCD画面が「OK」になればバッテリー交換完了です。